

2024年度JKA補助事業(就労支援車両の整備)について、2回目の自己評価を行ってください。

・提出期限：2025年8月29日(金)

・提出先：p2024hyoka@keirin-autorace.or.jp

《JKA補助事業 自己評価書(2回目) 記入のしかた 記入例について》

* 青字部分は記入例です。記入の際、参考にしてください。

* 水色箇所は記入箇所、ピンク色の項目は選択肢の中からひとつを選択していただく項目、緑色の項目は複数選択可の選択項目となります。

* 右側に記載の【記入にあたっての注意点】もご一読のうえ、ご記入ください。

自己評価書(2回目) 様式・記入例 ↓

【記入にあたっての注意点】

整理番号	2024P - 000	補助事業者名	社会福祉法人〇〇会	補助事業名	就労支援車両の整備						
2024年度 JKA補助事業 自己評価書(2回目)											
作成日 2025 年 8 月 20 日 作成者 鈴木 太郎											
1. JKA補助 就労支援車両について (2024年度補助事業で整備された就労支援車両についてご記入ください)											
車台(車体)番号	ABC123-4567890		登録・車両番号(ナンバー)	品川300 あ1234							
導入形態 ※選択してください	☒ 更新 (法人所有の既存車両との入れ替え。既存車両は廃車した、または廃車予定) ☐ 増車 (法人所有複数台目の就労支援車両) ☒ 新規 (JKA補助車両に関わらず、今回法人所有の就労支援車両を初めて導入)										
種類 ※選択してください	☒ キッチンカー ☐ 移動販売車										
車両配備施設名	就労福祉支援9型 〇〇園										
施設の所在地	東京都港区港南1-2-3										
運行エリア	施設を中心として 約 15 km 範囲										
利用開始日	2024 年 9 月 20 日										
稼働月	稼働日数 (日)	運行距離 (km)	1日平均 乗客数	出店場所	稼働月	稼働日数 (日)	運行距離 (km)	1日平均 乗客数	出店場所		
1	2024年7月				8	2025年2月	2	12.0	22	〇〇公園、スーパー△△店	
2	2024年8月				9	2025年3月	1	5.5	18	□□市役所	
3	2024年9月	0	0.0	0	10	2025年4月	1	8.0	17	〇〇公園	
4	2024年10月	2	5.0	16	〇〇公園	11	2025年5月	3	20.5	37	〇〇公園、スーパー△△店
5	2024年11月	4	8.0	41	〇〇公園、スーパー△△店	12	2025年6月	2	14.0	23	□□市役所、◇◇図書館
6	2024年12月	2	6.0	22	□□市役所	13	2025年7月	1	14.5	74	〇〇イベント広場 (キッチンカー出店イベント)
7	2025年1月	0	0.0	0		計	18	93.5	24.5		
(月平均)※稼働していない月も含む											
① 上の数で、稼働日数がない月がある場合、その理由をご記入ください。											
2024年9月20日に納車されたため、出店準備のため9月は稼働できなかった。 2025年1月は雪の影響によりイベントが中止になったため出店できなかった。											
② 車両導入前後を比較して、どのような効果がありましたか。該当する項目にチェックをしてください。 また、「その他」にチェックをした場合、「その他」右側に詳細をご記入ください。											
JKA補助 就労支援車両 導入の効果 (複数選択可)	選択	効果	選択	効果							
	☒	稼働日数が増加した。	☐	より効率的な運用が可能になった。(他の車両との連携等)							
	☐	販売エリアが拡大した。	☐	施設利用者の資金アップにつながった。							
	☐	販売数・購入者が増加した。	☐	運用コストが下がった。							
	☐	その他 ⇒									
③ 上記「導入の効果」で選択した項目のうち、最も効果があったと思われるものを一つ挙げ、その詳細をご記入ください。											
最も効果があったこと ⇒ 販売数・購入者が増加した。											
販売エリアが拡大したことにより、販売数が増加し売上が伸びた。											
④ 就労支援車両導入前後の売上金額や利用者の工賃の変化についてご記入ください。											
売上 〇〇円 → ◇◇円 工賃 施設利用者の工賃が月平均で5%アップした											

◆整理番号、補助事業者名(法人名)を記入してください。

◆作成日、作成者を記入してください。

◆車台番号とナンバーを記入してください。(※車台番号は車検証に記載されている番号になります)

◆あてはまるものをひとつ選択してください。

※注意!!
「新規」については、JKA補助かどうか、また、車種に関わらず、今回、法人所有の就労支援車両(キッチンカー・移動販売車)を初めて導入した場合のみ選択してください。
「就労支援車両(キッチンカー・移動販売車)自体は以前より所有しているが、「JKAの補助を受けて導入したのは初めて」という場合や、「この種類の車両を導入したのは初めて」といった場合は新規には該当いたしません。
〔「新規」の例〕今までリース車を使用していたが、今回初めて法人所有の福祉車両を導入した、等〕

◆あてはまるものをひとつ選択してください。

◆今回導入した車両を配備した施設名を記入してください。また、その施設の所在地(住所)を記入してください。

◆① 施設を中心として半径約何キロ範囲を運行エリアとしているか記入してください。

◆② 今回導入した車両の利用を開始した日にちを記入してください。

◆③ それぞれ月ごとの実績を記入してください。
・稼働日数…今回導入した車両をひと月のうち何日稼働したか記入してください。
・運行距離…今回導入した車両の月ごとの運行距離を記入してください。
・1日平均乗客数…1日の平均乗客数を記入してください。
・出店場所…出店した場所を記入してください。その月に複数出店した場合は、すべて記入してください。

③

◆運行日数がない月がある場合、その理由を記入してください。
(なぜその月は運行日がなかったのか)

◆複数選択可です。効果があった項目について、あてはまるものすべてにチェックを入れてください。

◆左記「最も効果があったこと」で選択した項目について、具体的にどのような効果があったのか、その詳細を記入してください。

◆今回導入した車両の前後で売上がどう変化したか、また利用者の工賃の変化についてご記入ください。

2. 以下の評価項目について、ご記入ください。

個別の評価項目について、交付管轄管添付の『事前計画／自己評価書(3/5) 4. 補助事業の事前計画』の達成状況等を把握し、ご記入ください。

○ 採点基準については、2024年度補助事業実施に関する事務手続要領(別添評価要領)スコアリングガイドをご参照ください。

		採点		
(1) 受益者 (ニーズ)	キッチンカーを導入したことによって、就労継続支援B型事業所の利用者が、販売予定数に向けて働く意欲や作業のモチベーションを向上させることができた。 また販売数が増加したため、売上を延ばすことができた。その結果利用者の工資アップにつながった。	4		
(2) 事業 内容	事業の 発展性	新車両の導入により販路が拡大できた。 利用者は施設の外に出向くチャンスができ、接客の機会が増えたことで、コミュニケーションの経験を重ねることができた。	4	
(3) 達成 目標	事業の 成果・波及	【達成値】 月4日稼働 平均来客数25名	【達成状況】 150%	【具体的内容】 月2日の稼働予定から、月3～4日と稼働日が増加できる日があった。 また、キッチンカーが集まるイベントに参加することができ、たくさんのお客さんに販売することができた。 平均来客数も想定していた人数より増加傾向にある。

◆1回目の自己評価と同様に、事前計画／自己評価書(3/5)の目標に対し、どれだけ達成できたかを記入してください。
採点欄については、スコアリングガイドを参照の上、採点してください。
(点数はフルダウンで選択できます)

◆達成目標については、1回目の自己評価時から達成状況などに変化があった場合、変化があった後(現在)の状況について記入してください。
!!注意!! 達成状況のパーセンテージについては、1回目の自己評価時との比較ではなく、事前計画／自己評価書(3/5)記入の内容と比較して算出してください。

3. 実際に当該車両を使用しての感想(職員の声、施設利用同行者の声、販売品購入者の声)等をお聞かせください。

<職員の声>
・とても静かな車で運転しやすい。 ・施設利用者の働く意欲が向上しているのがわかる。
<施設利用同行者の声>
・たくさん販売することができるようになり、接客が楽しい。 ・購入者の方々から感謝の言葉をもらって嬉しい。
<販売品購入者の声>
・おいしそうなお菓子が買えてよかった。 ・一生懸命接客してもらった。 ・障害のある人に対する見方が変わり、障害に関する理解が少しできた。

◆施設で働く職員、実際に運転をされている職員の方の声を記入してください。

◆施設の利用者で、車両販売に同行している方の声を記入してください。

◆販売品購入者の声を記入してください。

4. 当該車両の導入、運用に関する特記事項等がありましたらご記入ください。また、事業分野を取り巻く状況や課題等をお聞かせください。

販路拡大により、接客スタッフを増加させることとなったため、施設利用者が接客の練習などを実施するようになった。 実際の接客に成果がでており、お客様とコミュニケーションがとれている。 より販路を拡大するために、出店するイベントやお店などを更に調査していく。
--

◆事業分野(福祉・介護業界等)での問題点や課題等を記入してください。
また、国の施策、それに対する影響等がありましたら併せて記入してください。

5. JKA以外で就労支援車両への助成を行っている補助団体等について、ご存知であれば教えてください。

□□財団、△△協会

◆補助を受けたことがある・ないに関わらず、就労支援車両の助成等を行っている団体をご存知であれば団体名を記入してください。特にご存知ない場合は「特になし」と記入してください。

6. 上記1～5の補足や、JKAに対する要望等がありましたら、ご記入ください。

--

◆この自己評価の補足や、JKAに対する要望等を記入してください。

7. 写真付きでご紹介させて頂く場合、これまでJKAにご提供頂いた写真(「補助事業概要の広報資料」等)を利用して頂く予定ですが、新たにご提供頂ける写真がありましたら、添付してください。

--

◆提供いただける写真があるようでしたら、添付してください。

以上となります。 ご協力ありがとうございました。 p2024hyoka@keirin-autoreac.or.jp までご連絡ください。

【就労支援車両】